

代田

まちのみらい会議

第5回 開催記録

地区街づくり計画素案（たたき台）の内容の理解を深めよう
街づくり計画の実現に向けて街での取組み・活動の具体化につなげよう



1. 実施概要

目的 地区街づくり計画素案（たたき台）の内容の理解を深める
街づくり計画の実現に向けた街での取組み・活動の具体化の検討

[午前の部]

日 時 2025年10月11日（土）10:00～12:00

場 所 代田区民センター地下2階 多目的室

参加人数 10名

[午後の部]

日 時 2025年10月11日（土）14:00～16:00

場 所 さくら花見堂 第1・2会議室

参加人数 13名

2. プログラム

時間	概要
10:00/ 14:00	1 開会・挨拶 1) 本日の進め方 2) 挨拶
10:05/ 14:05	2 情報提供 1) 地区街づくり計画素案（たたき台）の調整 ・素案（たたき台）の調整点、内容の補足説明 2) 地区街づくり計画の実現に向けて ・計画策定後の取組案についての説明
10:30/ 14:30	3 座談会 1) 自己紹介 2) 情報提供内容に関する意見出し（付箋の記入）、全体で意見交換
11:55/ 15:55	4 事務連絡 ・今後の予定
12:00/ 16:00	5 閉会

3. 意見交換

■地区街づくり計画素案（たたき台）の内容の理解を深めよう

街づくり計画の実現に向けて街での取組み・活動の具体化につなげよう

[凡例] 「・」：いただいたご意見 「→」：世田谷区のコメント

午前の部



素案の伝え方や位置付けについて

□ 住民目線の言葉で素案を宣言や憲章のように表現できるとよい。

- ・まちの人の声で素案を表現できるとよい。"まちの流儀"を自分（住民）目線の言葉にする。
- ・住民起点の「まちづくり憲章」が必要そう。
- ・素案の「代田らしさ」が感じられない。

→成城では、自治会を中心にまとめた「成城憲章」のという自主ルールを設けている。代田地区の地区街づくり計画は、街づくり協議会からの提案をもとに、懇談会等でいただいた意見を踏まえ、街づくり条例に基づき区が策定するものになる。

□ 安全安心、治安のためのルールの見える化、来街者や事業者への周知

- ・下北沢駅周辺を「下北沢（シモキタ）」だと広く認識されているため「住宅地」である代田を訪れるが、その中にはマナーを守らない人が多くいる。
- ・下北沢は下北沢駅及びその周囲の商店街だけを指すのだが、拡大解釈し、代田を遊び場と思っている人が少しいる。代田は住宅地であり商業地ではないことを正しく伝えたい。

- ・下北沢駅前に掲示されている禁止事項が「住宅地」である代田で発生しないよう、北沢の商業エリアと代田の住宅エリアを明確に区別してほしい。

情報発信について

- **common やツクリテと地区街づくり計画素案の関係を詳しく聞きたい。**
 - ・計画のどの段階で関わってくるのか。
 - ・体制の整備の内容を計画素案でどのように表現するか（両者の間に飛躍がある）。

→方針に「コミュニティづくりの促進」、「良好な住環境を育むための多様な情報発信」を掲げている。common やツクリテを活用していけるとよい。利用者が増えることで、地区街づくり計画に基づくルールの発信効果も高まる。
- **プラットフォームの団体一覧があるとよい。**
 - ・体制の整備
 - ・36 ページ（配布資料）の丸の中の団体について一覧のようなものがあると声かけしやすいかも。
- **みんながよく使う LINE で情報発信のツールを伝える。**
 - ・情報ツールの LINE 発信
 - ・「common」や「ツクリテ」を使ってもらえる何らかの仕組みづくり、表現の仕方など。
- **デジタル×アナログ（掲示板）の連動も大切**
 - ・住民側から発信できる仕組みはありがたい。
 - ・情報発信ツールの統一は重要。デジタルへのサポートも必要。
 - ・デジタル×アナログ（掲示板）の連動。

世田谷代田駅駅前広場について

- **世田谷代田駅のロータリーにベンチが増えるとよい。**
 - ・世田谷代田駅のロータリーにはベンチをもっと置いて欲しい

防犯について

- **犬の散歩など代田らしさを活かした防犯対策**
 - ・代田の特徴を活かした防犯対策、犬のみまもり隊
- **ゴミ置場の連絡先として名前を表記するのは防犯面が心配**
 - ・ゴミ箱に連絡先を表示するのは防犯上の懸念があります。
 - ・マンション理事の個人情報を掲載することになるのでは。

→マンションの管理会社の連絡先を表示してもらう。ごみ置き場の管理を適切に行ってもらうことが目的。個人情報の取扱いには配慮する。

マナーについて

□ マナー問題解決のためには表示だけでなく声かけも必要

- ・どこで捨てるのか不明！なので、喫煙所マップ（ポイ捨て禁止エリア強化）。
- ・区外・海外からの人向けの表示や呼びかけ。
- ・ルールを守らない人がいるので、声かけも大切。

□ 標識の多言語化が必要

- ・標識の多言語化が必要。

□ 公共のゴミ箱があると街がもっときれいになるのではないか。

- ・道路にごみ箱置けない？増やせない？
- ・海外では街にごみ箱がたくさんある。

→カレーフェス期間中に、エリアマネジメント協議会が社会実験としてゴミ箱を設置している。

□ 民泊施設の適切な管理ができているのだろうか。

- ・民泊設備が結構あると思うのですが、適切な管理ができているのだろうか。
- ・旅行客が多い。

道路について

□ 狹い道路の4つの整備ルールを統一できないか。

- ・狭い道路の整備、道路状の整備に揃えられないのかな。

→狭い道路でも、例えば私道の場合は権利調整等で対応できない場合がある。可能な範囲で道路上の整備の案内、お願いをしたい。

□ 道路占有ルールが厳しすぎる。

- ・道路占有できる組織の選別が厳しすぎる。もっとゆるくするべき。
- ・商店街の商店街連合会は道路占用許可をとることができるが、それ以外の単会では難しいのが現状。

□ 環七の緑（街路樹）が運転手の視界を狭めているのではないか。

- ・環七の木が逆に視界を狭めているのでは。適切な管理を。

→方針に”見通しの確保”を入れている。

- ・昭和時代には、環七沿道に商店が並んでいたので、商売したい人はそこに店を構え「環七代田商店街」にすれば良い。そのために歩道を広げる。

□ 環七の歩車分離の工夫が必要

- ・自転車、歩道、道路の分離。

→自動車の交通量も多く、狭い歩道に自転車が通らなくてはならない状況。抜本的な対策は難しいが、街づくりの中で、建替えに合わせて歩行者、自転車がすれ違いやすい空間の確保を誘導したい。

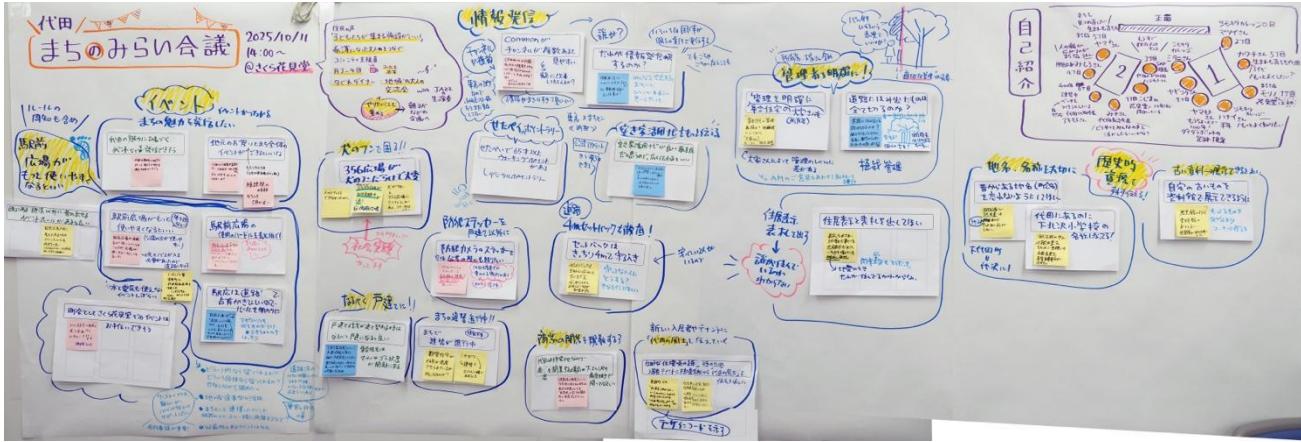
- **自転車・キックボードの安全性に懸念があるので速度制限が必要**
 - ・自転車や、電動キックボードの速度制限はできないか。
→速度制限は、地区街づくり計画では対応できない。
- **羽根木公園の歩道の土埃がすごい。歩きづらい人もいるのではないか。**
 - ・羽根木公園の歩道をアスファルトに！土のままだと埃がすごい。
- **災害時の安全のため無電柱化が進むと良いのではないか。**
 - ・災害時には電柱が倒れるだろうと思う。
→無電柱化計画に基づき、区全域で必要な場所から対応している。
- **三角地に物が置かれている。**
 - ・狭い道の三角地が私有地化されていて、ポールを建てたり植木を置いているところがある。
→狭隘道路の後退部分については隅切部分も含めて物を置かないよう地区街づくり計画で誘導していく。

植栽のルールについて

- **代田北部地区の沿道地区計画に緑化促進を追加して欲しい。**
 - ・代田北部地区の沿道地区計画の内容に緑化について加えてください。
→代田地区地区街づくり計画の中で緑化の促進を図る。



午後の部



情報発信について

□ Common のチャンネルが複数あると見やすい。

- ・common の仕様。チャンネルを複数作ることで発信されるもののレイヤーを分類できると見やすいのではないか？例：イベント、区からのお知らせ
- ・チャンネルが1つだと情報が混ざりすぎて見にくい。東急にて改善してもらえるか。
- ・東急のアプリなので、小田急沿線だとまだ普及していない。

□ 誰が情報発信をするのか？

- ・情報発信はどのような方がするのか？その情報発信者の立ち位置は？
- ・みんなで合意しながら発信すると載るのが遅いし、一人が自分の思いでやっても問題になるかもしれない。

→common は各団体が個々の責任で発信している。

□ せたペイのポイントラリー

- ・せたペイで65歳以上ウォーキングポイントがある。
- ・デジタルポイントラリー

□ 空き家活用ナビが良い取組だと思うので、もっと伝わるといい。

- ・「空き家活用ナビ」良いと思った。区民（高齢者はデジタルに慣れていない）や買う人（外部から来る人）に広く周知されることが大事だと思った。

□ 代田の魅力にひもづくイベントなどを発信できそう。

- ・代田の魅力にひもづくイベント発信が探せる。探せると形ができそう。

- 地元のお祭りとまち全体のイベントができるといいな。
 - ・代田の八幡祭や盆踊りで、代田駅や下北沢駅から、ずっと連なるイベントができないか。
 - ・線路祭の時期と餅つき合同で実施するとよいのではないか。
 - ・餅つきは、6月以降は食中毒が心配なので5月に実施している。
- まちで建替が進んでいることの情報共有
 - ・都営住宅の住民が退去させられているが、建て替え後はどうなるのか。
 - ・建替で影響のある祠は八幡神社で預かるようだ。
- 良好な住環境の維持のため入居者・テナントに不動産会社から「代田の風土」を伝えて欲しい。
 - ・真鶴町では、「美の基準 デザインコードブック」というものが配布されているそうです。「代田風土記」みたいなものがあってもよいのかもしれない。
 - ・住宅地の治安、良好な住環境維持のため。入居者、テナントに対して不動産会社から代田の風土を必ず伝えてもらいたい。
 - ・デザインコードを示す。

世田谷代田駅駅前広場について

- 駅前広場の形がもっと使いやすくなるといい。
 - ・世田谷代田駅前広場が道路なので使いにくいとのことだが、広場など使いやすい形状にできないか。
 - ・公園の方が使いやすい。
 - ・元々バスが入る必要があったので道路となっている。
 - ・水や電気が使えないイベントを実施しづらい。
- 世田谷代田駅前広場を使うハードルを低くするためにルールを明確に。
 - ・駅前広場の使用ハードルが高いため、街づくり課だけ通せばOKのワンストップになつたら良い
 - ・駅前広場は「道路」としての扱いなので、できることできないことがわかりづらく、せっかく企画を立てても計画倒れになるのではないかと心配。
 - ・できないことも何をすれば基準をクリアに出来るのか明確にしてほしい。

→道路占用の手続きは煩雑であり、目的や占用できる者の要件も限られる。一方、コロナ禍以降、ウォーカブルという言葉もあるが、道路や駅前広場を活用する事例も増えてきている。まずはまちづくりセンターが関わっている既存のイベントを駅前広場で行ってみるなど。どういう形なら借りられるか？どういう団体なら借りられるか？共有し、手続き手順の可視化などができるとよい。街づくり課でワンストップは難しいが、街づくりセンターとも連携し、地域密着型の活用につなげたい。収益性のあるイベントはできない。

地域でのイベントについて

- 定期的に世田谷代田駅前広場でイベントを開催する。
 - ・シーズンごとなど定期的に世田谷代田駅前広場を活用したイベントをする 例) 下北沢盆踊り。
- 町会としてさくら花見堂でのイベントはお手伝いできそう。
 - ・さくら花見堂の施設を使う企画なら町会としてお手伝いできるかも。
- 既にある施設以外に音の出せるイベントホールがあると良い。
 - ・駅前広場の他に音漏れ防止のためイベントホールを増やすと良い (代田区民センター、さくら花見堂、まもりやまテラスの他)。

防犯について

- 防犯カメラのステッカーを空き家や公共施設にも貼りたい。
 - ・防犯カメラのステッカーを区や都の壁面や空き家などに貼りたい。
 - ・商店、空き家など何度も落書きが書かれる場所がある。
- 住居表示と表札を出してほしい。
 - ・表札を出さない方が増えてきている。住居表示も出していない方も増えている。非常に困る。
 - ・関東大震災の時もそうだったらしいが、地震の際に誰が住んでいるのか分からない。

マナーについて

- 356広場が犬のウンだらけで大変
 - ・犬が多いので、356広場にたくさんウンがある。マナー向上したい。
 - ・人のトイレはできなかったのに、犬のトイレができるとは皮肉なことだ。
 - ・雨庭広場でシモキタカレッジの住民が犬のおしっこ対策の社会実験中。

道路について

- セットバックはきっちり4mで守るべきである。
 - ・セットバックはきちんと4mにすべき。甘い取り決めを利用している方を多く見かける。
 - ・守っている人がいるので、守ってない人に厳しくしてほしい。

建物や植栽のルールについて

- 戸建て住宅が建て替わるときは、なるべく戸建てになるとよい。
 - ・空き家対策について、戸建て住宅の後は、極力戸建て住宅になるとよい。集合住宅になって一部マナーの悪い人が混ると、ゴミ放置等の問題になる場合がある。
 - ・集合住宅はマナーやゴミ放置が問題になる。
- 商店を開業する時は商業地で。
 - ・建築時の誘導について、商店を開業したい人は商業地である下北沢の商店街など商業地で開業されるとよい。
- 集合住宅の大家・所有者の管理を明確にしてほしい。
 - ・ゴミ、植木、駐車といった集合住宅の大家さんの管理義務を明確にしておく。
 - ・大家さんによって管理のレベルに差がある。

→連絡先の掲出は、管理不十分のごみ置き場において、近くに住んでいない大家さん等と連絡が取れることが目的です。
- 敷地から道路にはみ出た部分の植栽は全て切らなければならないのか。
 - ・道路にはみ出た枝は切るのか？絵もそうなっているけど、見通し、通行の邪魔にならないものは、良しとすべきだと思う。
 - ・車が通れないものは切っても良い。
 - ・保存樹木は、道路にはみ出しているものが多い。
 - ・植栽の適切な管理が必要。。

→道路に樹木の枝がはみ出ることは法律上課題です。

歴史的資源について

- 昔からある地名を忘れないようにしてほしい。
 - ・下代田西と下代田東は代沢なので忘れないようにしたい。
- 代田にあるのに下北沢小学校の名称となっている。
 - ・旧代田村の中に10年前にできた下北沢小学校の名称変更を教育委員会に求める。
- 自宅の古いものを資料館で展示できると良い。
 - ・歴史館のような資料館があると良い。図書館や地区センターコーナーなど。
 - ・自宅の持っているものを処分するより、地域の施設で展示をしてはどうか。

※いただいたご意見については、公開にあたり一部表現を調整し、趣旨を要約しています。